

9月1日は「防災の日」です。秋は台風シーズンということに加え、近年では気候変動の影響からか豪 っ き 売り切れ…ということのないよう、日ごろから水や食料品は多めにストックしておくと安心です。水や しょりょうひん さいてい かぶん にちじょう た 食料品は最低3日分、できれば1週間分を備えておくことが勧められています。日常よく食べている ものを多めに買い置きし、食べたら買い足す「ローリングストック」で無理なく備えましょう。





水は必需品!

ひとり にち 1Lが 冒安です。

カセットコンロとボンべが あれば、食べられる食品の幅 が広がります。





がんづめ しょくひん かんぶつ ひ も 缶詰、レトルト食品、乾物、日持ちの する野菜など。

, 好きなお菓子や食べ慣れているものがあると ぶあん きも やわ 不安な気持ちを和らげてくれます。





数品を同時に作れて水を節約できる。 湯せん調理がおすすめです。

②鍋の底に耐熱皿や布巾などを敷いてお湯を沸かし、①を入れて加熱する。

食べるために!

おはしは正しく持ちましょう

●上のはしを動か

して、はし先で

食べ物をはさむ

姿勢をよくしましょう

●背筋をのばす

ひじはつかない ●足の裏を床に

食事は友達と一緒に食べるとよりおいしく 感じます。潤りの人と気持ちよく食事をするた めに、1人1人が食事のマナーを守りましょう。

お彼岸とおはき

お彼岸は春と秋の年に2回あり、春分の日と レゅうぶん ひ ぜんこ なの かかん 秋分の日の前後7日間のことをいいます。古く から、お墓参りをして先祖供養をする風習があ ります。また、「暑さ寒さも彼岸まで」ということ わざがあるように、季節の移り変わりを感じる時 期でもあります。

お彼岸の食べ物といえば、ご飯をつぶして丸

め、小豆のあんで包んだ「おはぎ」があります。 これは軟の花である 「萩」にちなんだ呼び 方で、春には「牡丹」 にちなんで「ぼたも ち」とも呼ばれます。







おわんは手に持って

食べましょう 小さいお皿も手に持つ



・ 大きいお血は手を添えて食べる





参考:全国学校給食協会「学校給食」

今月の地産地消情報

あさひさん 朝日産	つるおか しょうないさん 鶴岡 • 庄内産	thatingh 県内産
月山ワイン 魚ザのギョウザ わらび 旬菜倶楽部 じゃがいも なす・ピーマン	鶴岡産はえぬき・鶴岡産雪若丸・鶴岡産つや姫 牛乳・豚肉・甘塩鮭・サメのカレーフライ キャベツ・きゅうり・小松菜・チンゲン菜 ねぎ・梨・ベビーリーフ・干し椎茸・だだちゃ豆 えのきだけ・酒・しょうゆ・みそ	中華麺 (ゆきちから 100%) 大豆・豆腐 生揚げ 油揚げ プレーソヨーク゛ルト

学校給食レシピ 作ってみませんか?